

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果（公表）

事業所名 ハッピーテラスわらび駅東口教室

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	該当なし	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	42.9%	42.9%	0.0%	14.3%	10名を超えた日はスペースが狭くなるため、机やイスを別室に移動する等、出来るだけ広いスペース確保に努めている。	今後も、スペースの確保や限られた空間でも楽しんで出来ることを工夫しながら、事故や怪我のないよう留意していく。
	②	職員の配置数は適切であるか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0.0%	71.4%	14.3%	14.3%	建物の構造上難しいが、入口の階段が急であり、保護者から指摘されたこともある。	階段の上り下り際には、手すりを活用しながら、引き続き十分留意するよう努める。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	71.4%	14.3%	0.0%	14.3%	日々振り返りミーティングを行い情報を共有し、様々な個々の意見を言いやすい環境になっている。	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	71.4%	0.0%	0.0%	28.6%		今後もアンケート調査を実施し、保護者のニーズに応えながら業務改善につなげていく。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	85.7%	0.0%	0.0%	14.3%		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	57.1%	14.3%	14.3%	14.3%	開所してから時間も経ち、第三者評価を行っても良いと思う。	第三者評価を行うかどうか検討し、必要であれば行う機会を設ける。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	71.4%	0.0%	0.0%	28.6%	出来ていない月もあるため、出来るだけ継続して毎月行えるようにしていきたい。	年間の研修計画をしっかりと実践できるように努めていく。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	85.7%	0.0%	0.0%	14.3%		利用開始時、計画更新時にアセスメントシートを有効に活用出来るよう努めている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	85.7%	0.0%	0.0%	14.3%	毎月担当を決めて、各自が責任を持って立案するようにしている。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	85.7%	0.0%	0.0%	14.3%	プログラムがマンネリ化しないように、話し合いを密にしている。	今後も、トレーニングやイベントのバランスに留意しながら、魅力あるプログラム作成に努めていく。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	85.7%	0.0%	0.0%	14.3%		コロナの動向を見ながら、引き続き長期休暇期間には外出イベントを企画していきたい。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	71.4%	14.3%	0.0%	14.3%		
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	支援開始前に、必ず朝のミーティングを行い情報共有を行っている。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	支援後、支援記録を記入する際に情報共有を行っている。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	85.7%	0.0%	0.0%	14.3%	凸凹システムに慣れるまで時間がかかっている。	今後も、全職員が記録作成に関わり、誰もが出来ることを増やしていきたいよう努めていく。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	85.7%	0.0%	0.0%	14.3%		半年に一度のモニタリングに拘らずに、利用者の様子を見ながら適宜計画の見直しを行えるようにしていく。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	71.4%	0.0%	0.0%	28.6%		

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	57.1%	0.0%	14.3%	28.6%	コロナ禍の現在、学校等へ出向く機会がなくなってしまっている。	コロナの動向を見ながら、保護者のニーズに応じて、学校訪問等も実施して情報共有を行えるようにしていく。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	42.9%	14.3%	0.0%	42.9%		
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%		現在医療的ケアが必要な子どもの利用はないが、今後受け入れる場合には、保護者や医師との連携を取っていく。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	14.3%	28.6%	14.3%	42.9%		今後、ニーズに応じて保育所や幼稚園との情報共有も実施していけるよう努める。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	28.6%	14.3%	0.0%	57.1%		
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	28.6%	14.3%	28.6%	28.6%	研修に参加出来る機会が減ってきているが、zoomでの研修等に積極的に参加するようにしている。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	14.3%	28.6%	28.6%	28.6%		現在は積極的な実施をしていないが、今後保護者の意向を踏まえながら検討していく。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	28.6%	28.6%	0.0%	42.9%		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%		今後も、送迎時等に話を伺ったり、面談や電話相談等を行ないながら、共通理解を持てるように努めている。
㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	28.6%	0.0%	14.3%	57.1%		ペアレントトレーニングプログラムは実施していないため、公的機関等のプログラムの募集がある際は情報提供していく。	
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	85.7%	0.0%	0.0%	14.3%		今後も、契約時に書面を用いてできる限り丁寧に説明を行っていくよう努めていく。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	85.7%	0.0%	0.0%	14.3%		
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	28.6%	14.3%	14.3%	42.9%	コロナ禍ということもあり、中々保護者会の開催が出来ていない。	コロナ禍のため、保護者会等は実施していないので、今後ニーズを聞き取りながら開催を検討していく。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	85.7%	0.0%	0.0%	14.3%		
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	85.7%	0.0%	0.0%	14.3%	びゅあ通信を配布したり、活動写真を掲示、またメールに添付し発信している。	
	㉕	個人情報に十分注意しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
非常時等の対応	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	14.3%	14.3%	28.6%	42.9%		コロナの動向を見ながら、以前のように夏祭り等の行事の際、様々な方へ招待状を配布し、地域に開かれた事業所作りを努めていく。
	㉘	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	57.1%	14.3%	0.0%	28.6%		
	㉙	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%		今後も、防災訓練計画を策定し、年2回の防災訓練を行っていく。
	㉚	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	虐待防止の研修、身体拘束等適正化の研修を年に2回行っている。	
	㉛	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	71.4%	0.0%	14.3%	14.3%		
	㉜	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		今後も、調理イベントや外食体験イベントの際には、アレルギー対策の徹底に努めていく。
㉝	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	アクシデント報告書を記入する頻度がなかなか上がらない。	怪我や事故の際だけではなく、些細なことでもアクシデント報告書に記入していくよう努めていく。	

※この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。